

※太枠内はすべて記入してください(両面とも)

県外校・一般

※必ず記入

兵庫県知事 様

令和3年 月 日

令和3年度兵庫県私立高等学校等奨学給付金支給申請書 (兼受給資格認定申請書)

次の4点を確認のうえ、すべての口にし点を付けてください (いずれかにし点が無い場合は、支給できません)。

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
この申請書に虚偽の記載があった場合は、兵庫県の求めに従いその全額を即時返還します。
私は兵庫県以外の都道府県に高校生等奨学給付金(奨学のための給付金)の申請は行っていません。
この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅費又は特別育成費(母子生活支援施設の高校生を除く))の支弁対象ではありません。

令和3年度兵庫県私立高等学校等奨学給付金の支給を受けたいので、必要書類を添えて申請します。

申請者住所: 兵庫県
ふりがな
申請者氏名
電話番号
電子メール
対象生徒との関係 (○で囲む) 親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・生徒本人・その他

【対象となる高校生等について】

ふりがな
生徒氏名
生徒の生年月日 (昭和) 年 月 日
平成

※上記内容に変更がある場合は、「兵庫県私立高等学校等奨学給付金支給申請変更届出書」を提出してください。

生徒の住所
申請者と同じ
都道府県 市区町村
本校所在 都道府県
生徒が在学する学校の状況
学校の名称
入学年月日
学校の種類・課程・学科
在学中に給付金を受給した回数
過去の高等学校等の在学状況 (該当の場合のみ)

【申請する支給額】

支給基礎額

Table with 4 columns: 〇を記入, 支給額, 課程, 該当する区分, 県記入欄. Rows include 52,600円, 50,100円, 129,600円, 150,000円 with corresponding course and eligibility details.

【振込希望口座について】 (太枠内を記入してください)

振込希望口座
フリガナ
金融機関名 (払渡店)
銀行 金庫 支店
預金種別
1 普通・総合
2 当座
3 その他
金融機関番号
支店番号
口座番号
フリガナ 口座名義 (申請者名と同一)

上記のとおり兵庫県財務会計システムに登録してください。

※申請者名義の口座を記入してください (生徒本人、申請者の配偶者等の口座には振り込めません)
※通帳のコピー (銀行名・支店名・口座番号等が分かるもの) の添付要 (昨年度と同一の場合は添付を省略可)
※昨年度の振込み口座のお問い合わせはご遠慮ください (不明の場合は通帳のコピーを添付してください)

※必ず記入

※いずれか該当する欄に〇を記入

※必ず記入

様式第1号(裏面)

一般

【保護者等の収入の状況について】

おもて面の申請区分に応じて、次の(1)～(3)のいずれかの欄にレ点を入れるとともに、※欄も記入してください。

(1)生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)受給証明書(7/1現在)を提出します。

①  生業扶助(高等学校等就学費)受給証明書

(2)次の者の課税証明書等を提出します。(①から⑤までのいずれかの欄にレ点を付けてください。)

①	<input type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分 ※親権者が2名存在する場合、親権者の一方が控除対象配偶者であっても必ず2名分の課税証明書等が必要です。
②	<input type="checkbox"/>	親権者1名分 (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。) ※アもしくはイのいずれかの□にレ点を入れてください
		ア <input type="checkbox"/> 離婚、死別等により親権者が1名の場合 イ <input type="checkbox"/> 親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合等 (この場合の家庭の事情とは、ドメスティック・バイオレンス、養育放棄等の事情が存在する場合が該当します。)
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人( )名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分) (未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。)
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑤	<input type="checkbox"/>	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等

(3)次の理由により、課税証明書等を提出しません。

所得確認の対象が生徒本人(親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合)であるが、未成年で市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合

※上記(2)又は(3)の場合には、下記内容を確認のうえ、□にレ点を付けてください。

私の世帯は、7月1日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助を受けていません。

【扶養親族等の状況について】枠内に対象生徒及び及び対象生徒以外の高校生等及び15歳以上(中学生は除く)23歳未満の兄弟姉妹を記載してください。

内容を確認のうえ、下記の□にレ点を付けてください。  
□ 私は、令和3年7月1日現在、下の表に記載の者を扶養しています。

	続柄	名前	生年月日(年齢)	職業・学校名・学年等	奨学給付金の申請の有・無	申請額
対象生徒及び兄弟姉妹の状況	本人(対象生徒)					
	兄・弟 姉・妹		昭和 平成 年 月 日 ( 歳)		有・無	円
	兄・弟 姉・妹		昭和 平成 年 月 日 ( 歳)		有・無	円
	兄・弟 姉・妹		昭和 平成 年 月 日 ( 歳)		有・無	円
	兄・弟 姉・妹		昭和 平成 年 月 日 ( 歳)		有・無	円

※ 対象生徒以外の高校生等については、必ず学校名、学年とともに、奨学給付金の申請内容(申請の有無及び申請額)を記入してください。申請有の場合は、申請書の写し(両面)を添付してください。

※ 「続柄」欄は対象となる高校生等を基準とし該当区分に○を入れ、「年齢」は7月1日現在で記入してください。

※ 対象生徒及び対象生徒以外の高校生等及び15歳以上(中学生は除く)23歳未満の兄弟姉妹を記載してください。

※ 記載した全員分の住民票(在寮証明でも可)及び健康保険証の写し(生活保護(医療扶助)を受けており、健康保険証を有していない場合を除く)を添付してください

<申請前に再度確認し、レ点を入れてください>

記入漏れはありませんか?

添付書類の漏れはありませんか?

- 住民票
- 保護者の収入を証明する書類(世帯全員分)
- 健康保険証のコピー(生活保護世帯除く)
- 在学証明書
- 兄弟姉妹の奨学給付金支給申請書のコピー
- 通帳のコピー (該当する場合のみ)

※いずれか該当する欄の□にレ点を記入

※該当する場合、記入

※必ず記入

※太枠内はすべて記入してください(両面とも)

県外校・一般

※必ず記入

内容を確認の上、口にレ点を付けてください(4つともにレ点が入っていないと、支給できません)

提出日(7月1日以降の日付)を記入してください。

令和3年7月10日

高等学校等奨学給付金支給申請書(兼受給資格認定申請書)

を付けてください(いずれかにレ点が無い場合は、支給できません)。

- 申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、兵庫県の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は兵庫県以外の都道府県に高校生等奨学給付金(奨学のための給付金)の申請は行っていません。
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅費又は特別育成費(母子生活支援施設の高校生を除く))の支弁対象ではありません。

令和3年度兵庫県私立高等学校等奨学給付金の支給を受けたいので、必要書類を添えて申請し

平日昼間に連絡の取れやすい番号を記入してください。申請者以外(配偶者等)の連絡先でも構いません。

申請者住所	〒650-8567 兵庫県 神戸市中央区下山手通5-10-1		
ふりがな	ひょうご たろう	電話番号	078-341-7711
申請者氏名	兵庫 太郎	電子メール	abcde@xxxx.xx
対象生徒との関係(○で囲む)	親権者・未成年後見人 未成年後見人である里親・主たる生計維持者・生徒本人 ・その他(該当に○)		

【対象となる高校生等について】

ふりがな	ひょうご じろう	生徒の生年月日	(昭和) 15年7月1日 平成
生徒氏名	兵庫 次郎		

※上記内容に変更がある場合は「給付金支給申請変更届出書」を提出してください。

生徒の住所	<input checked="" type="checkbox"/> 申請者 <input type="checkbox"/> 申請者以外	生徒と保護者の住所が異なる場合、記入してください。なお、その場合生徒の住民票又は在寮証明書が必要です。	生徒が在籍する高等学校等について記載してください。	通信制の場合、サテライト教室の所在地ではなく、本校所在地を記入してください。
生徒が在学する学校の状況	学校の名称	〇〇高等学校	本校所在都道府県	〇〇県
入学年月日	平成 令和 2年4月1日	学校の種類・課程・学科	全日制・定時制 通信制・専攻科	在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 5回 不明 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

過去の高等学校等の在学状況(該当の場合のみ)	学校名	私立 △△高等学校	平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日	学校の種類・課程・学科	全日制・定時制 通信制・専攻科	在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 5回 不明 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
------------------------	-----	-----------	-----------------------	-------------	--------------------	--

申請する支給額	支給額	課程	備考	県記入欄
を記入	52,600円	全日制 定時制 通信制	生活保護(生業扶助) ※高等学校等専攻科に在籍している生徒を除く	
○	50,100円	通信制 専攻科	令和3年度市町民税所得割額と県民税所得割額の合算が(保護者全員の合算)0円の世帯 対象生徒が通信制高校、高等学校等専攻科に在籍している	
	129,600円	全日制 定時制	令和3年度市町民税所得割額と県民税所得割額の合算が(保護者全員の合算)0円の世帯 下記以外の場合	
	150,000円	全日制 定時制	令和3年度市町民税所得割額と県民税所得割額の合算が(保護者全員の合算)0円の世帯 保護者等に扶養されている、 ①2人目以降の高校生等 又は ②15歳(中学生を除く)以上23歳未満の保護者等に扶養されている兄弟姉妹(高校生等を除く)がいる高校生等	

【振込希望口座について】(太枠内を記入してください)

振込希望口座	フリガナ	モトマチ	モトマチ	債権者CD(県記入欄)	1 普通・総合	2 当座	3 その他
	金融機関名(払渡店)	元町	元町	支店			
	金融機関番号	〇〇〇〇	支店番号	〇〇〇	口座	1234567	フリガナ 口座名義(申請者名と同一)
							ひょうご たろう 兵庫 太郎

※申請者名義の口座名義は、申請者と同一でないと振込めません。  
 ※通帳のコピーを添付してください(申請者名と同一)  
 ※昨年度の振込み口座のお問い合わせはご遠慮ください(不明の場合は通帳のコピーを添付してください)

※必ず記入

該当するいずれかひとつに○を記入してください。

記入

※必ず記入



## 在学証明書

下記の者は、令和 年 月 日（基準日）現在※、当校の生徒であり、休学中でないことを証明します。

氏名	(ふりがな)			
	姓		名	
生年月日	平成 年 月 日			
学年			課程 (該当するものに○)	全日制 定時制 通信制 専攻科
入学年月日	平成・令和 年 月 日		基準日※現在、 高等学校等就学支援金 もしくは学び直し支援金 の受給権の有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

令和 年 月 日

所在地

学校名

学校長

印

(注) 既存の在学証明書の様式でも上記内容を満たしている場合は可。

※ 「令和 年 月 日現在」の欄については、7月以降に家計が急変し、申請する場合は、申請日現在を記入してください。  
それ以外の者は、令和3年7月1日現在と記入してください。



# 生業扶助(高等学校等就学費)受給証明書

令和 年 月 日

福祉事務所長

印

次の世帯が、令和3年7月1日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による「生業扶助(高等学校等就学費)」の受給世帯であることを証明する。

世帯主名前	住所		
世帯員名前			
名 前	続 柄	生 年 月 日	保護開始日
			平成・令和 年 月 日
			平成・令和 年 月 日
			平成・令和 年 月 日
			平成・令和 年 月 日
			平成・令和 年 月 日
			平成・令和 年 月 日
			平成・令和 年 月 日
			平成・令和 年 月 日
証明書の使用目的 奨学のための給付金の受給手続きのため			
備考			

※従来の「生活保護受給証明書」により、「生業扶助の措置状況」が確認できる場合は、代用を可とする。





## 個人対象要件証明書（専攻科のみ）

下記の者は、令和 年 月 日現在、以下のとおりであることを証明します。

氏 名	(ふりがな)			
	姓		名	
学校名 課程・学科等名			学 年	

(該当する方に✓をすること)

- 以下のア～ウのいずれかに該当します。(ア～ウのうち該当するものに○を付すこと)
- 以下のア～ウのいずれにも該当しません。

ア 退学、停学（三か月以上）の処分を受けた者

イ 前年度における習得単位数が当校の定める当該年度の標準習得単位数の5割以下の者

ウ 前年度における出席率が5割以下の者

※ア～ウのいずれかに該当する者で、災害、疾病その他のやむを得ない事由がある場合は、以下に具体的な状況を記載すること。

令和 年 月 日

〇〇高等学校専攻科  
学校長

印

※ 「令和 年 月 日」現在の欄については、7月以降に家計が急変し、申請する場合は、申請日現在を記入してください。  
それ以外の者は、令和3年7月1日現在と記入してください。

